

平成 22 年度「新しい利用の在り方推進」実施計画（案）

1. 利用動向の把握に関する取組

(1) 大台ヶ原の利用者数の把握に係る調査分析

① 利用者数の推定（各種調査分析）

山上駐車場車両数調査、入下山者カウンター調査、ドライブウェイ交通量計測調査の結果等を取りまとめ、年間利用者数を推定するとともに、経年的な利用動向を把握する。

② 実数カウント調査

上記①の調査による利用者数の推計値補正のため、山上駐車場来訪者及び入下山者の実数カウント調査を実施する。

2. 「適正利用に係る交通量の調整」に係る取組

(1) 公共交通機関利用促進普及啓発キャンペーンの実施

① 普及啓発資料の作成・配布等

マイカー中心の利用形態から公共交通機関利用への転換・促進を目的としたポスター及びリーフレットを作成、配布する。

② バス利用者への記念品配布

公共交通機関の利用に対する意欲を高めるため、秋季の繁忙期において、大和上市～大台ヶ原間のバス利用者に対して記念品（エコグッズ等）を配布する。

3. 「より良好な森林地域の保全と質の高い利用の提供」に係る取組

(1) 西大台利用調整地区普及啓発資料の作成、配布

広く一般を対象に、西大台利用調整地区の魅力や制度について、普及啓発ポスター及びリーフレットを作成し、関係機関等に配布する。

(2) 西大台利用調整地区モニタリング調査

① 歩道状況調査

歩道及び過去に立入りが見られた箇所の洗掘、複線化、裸地化等の状況を記録する。

② 利用者意識に係るアンケート調査

西大台利用調整地区における事前レクチャー及び利用者の自然に対する意識や満足度等を把握するため、アンケート調査を行う。

(3) 西大台自然観察ガイドのためのテキスト（仮）作成 **新**

西大台利用者の安全確保と自然観察等に関するインタープリテーションの能力を有する西大台自然観察ガイド(仮)育成へ向けたテキストの作成に着手する。

(4) インターネットを活用した申請方法の確立

西大台利用調整地区における立入認定の申請について、インターネットを活用した申請方法を確立し、早期の運用開始を目指す。

4. 「総合的な利用メニューの充実」に係る取組

(1) 自然体験プログラムの実施

季節に応じた大台ヶ原の魅力を発信するため、周辺地域住民等との連携を図りながら自然体験プログラムを実施する。

(2) 大台ヶ原に係る展示等の実施

大台ヶ原の魅力や自然再生の取組に係る普及啓発の一環として、大台ヶ原に係る展示等を行う機会を設ける。

(3) 自然探勝のための歩道等の整備充実^新

東大台地区において既存歩道の整備・補修及び自然解説標識等の更新等を行う。

5. 平成22年度「新しい利用の在り方推進」実施スケジュール(案)

項目	平成22年												平成23年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1. 利用動向の把握に関する取組	(1) 大台ヶ原の利用者数の把握に係る調査分析														
	① 利用者数の推定(各種調査分析)														
	② 実数カウント調査														
2. 「適正利用に係る交通量の調整」に係る取組	(1) 公共交通機関利用促進普及啓発キャンペーンの実施														
	① 普及啓発資料の作成・配布等														
	② バス利用者への記念品配布														
3. 「より良好な森林地域の保全と質の高い利用の提供」に係る取組	(1) 西大台利用調整地区普及啓発資料の作成、配布														
	(2) 西大台利用調整地区モニタリング調査														
	① 歩道状況調査														
	② 利用者意識に係るアンケート調査														
	(3) 西大台自然観察ガイドのためのテキスト(仮)作成【新】														
4. 「総合的な利用メニューの充実」に係る取組	(1) 自然体験プログラムの実施														
	(2) 大台ヶ原に係る展示等の実施														
	(3) 自然探勝のための歩道等の整備充実【新】														